

人手不足・社員の定着でお悩みの事業主様！

退職金を導入して人材確保につなげよう

～中小企業退職金共済加入のすすめ～

求人をしてなかなか応募につながらないなあ。求職者の目に留まる何か良い方法はないだろうか。

御社は退職金制度はありますか。退職金制度は求職者へのアピールポイントとしてうってつけです。

①

※ 老後に不安を感じる方も増えてきております。

退職金？そんなのないよ。確かに退職金制度があれば、魅力的だろうけど、退職金の積立管理も大変だろうし、うちぐらいの規模の会社じゃ導入なんて難しいよ。

そんなことはありません！

②

※ 費用的にも難しいかな

中小企業退職金共済[◇]という制度はご存知でしょうか。この制度は国の所管の下、運営されている制度ですし、社内ではなく、外部に積み立てる制度ですので、事務負担も軽減されます。それに掛金は損金算入が可能のため、非課税の扱いとなります。事務負担や費用負担で退職金導入を躊躇されているのであれば、ぜひ中退共を利用してみませんか。

③

※ それなら税が社でも導入できるかもしれない

※ 新規加入時の費用助成もありますよ

早速、中小企業退職金共済に加入し、求人票に「退職金制度有」とうたったところ、求人への応募が制度導入前より増えました。また、退職金制度により、人材の定着にもなっています。

④

※ 退職金制度は本当に魅力的です

※ 退職金制度導入により、求人確保、人材定着につながった

◇：厚生労働省所管の中小企業退職金共済事業本部が運営している退職金の積立制度のこと。企業が毎月口座振替によって掛金を支払い、それを積み立てることで、従業員が退職した際に、中小企業退職金共済事業本部より退職金が支払われます。

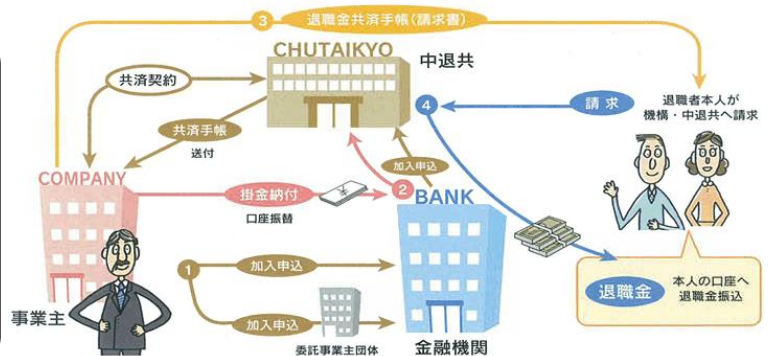
取組事例紹介

業種：製造業 従業員数：30名

求職者へのアピールポイントとして、退職金制度を導入したいが、退職金の積み立て方や管理方法が複雑で導入できていた。

- <退職金制度としての中小企業退職金共済へ加入>
- 中退共は制度が整っていて、社内ではなく外部に積み立てていく制度になるため、受給者となる従業員の安心感につながる。
 - 人手が足りない場合も、中退共制度を利用することで、社内で退職金制度を実施するよりも事務負担が軽減される。
 - 中退共の掛金は、法人の場合には損金算入が可能のため、非課税の扱いとなる。
 - 中退共に初めて加入する事業主に対しては、国から加入後4か月目から1年間掛金の助成が行われます。上限は従業員1人ごとに月額5,000円となるが月額の掛金の半分（2分の1）が助成される。

注：中退共加入や脱退、掛金の減額等には一定の要件があります。また、短期間で退職した場合は退職金が受け取れないなど、退職金の受け取りにも要件があります。



【退職金制度の導入を通じて従業員の離職率の低下に取り組む事業主に対して助成】
 ○人材確保等支援助成金<雇用管理制度助成コース>目標達成時に助成 最大 72万円
 ◆助成金には一定の要件があります。

- ・求人票に「退職金制度有」と記載したことで求職者の目に留まりやすくなり、求人応募増加につながった。
- ・退職金制度があることで従業員の満足度が向上し、人材定着にもつながった。

中退共については詳しくはモバイルサイトへ

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

詳しくは当センター特設サイトへアクセス ▶

愛知働き方改革推進支援センター

検索



QRコードでもアクセス可能です！

愛知働き方改革推進支援センター【令和3年度 厚生労働省・愛知労働局委託事業】

相談窓口：名古屋市中区千種区千種通7-25-1 サンライズ千種3階（タスクール内）

☎ 0120-006-802

※受付日時：月～金曜日（祝日等を除く）午前9時～午後5時

✉ aichi@task-work.com